

分野	授業科目	単位（時間）	開講年次	講師名
専門分野	小児看護学援助論Ⅱ （健康障害をもつ小児の看護）	1（30）	2年後期	今村 真美 蒲池 咲子 藤崎 資子 （実務経験あり）
科目目標	健康障害が小児と家族におよぼす影響を理解し、看護ケアに必要な基礎的知識・技術を学ぶ。 健康障害をもつ小児の看護過程を学ぶ。			
授業内容	1. 疾病・障害をもつ小児と家族の看護 疾病・障害が小児と家族に与える影響 2. 小児における疾病の経過と看護 ①慢性期にある小児と家族の看護 ②急性期にある小児と家族の看護 ③周手術期の小児と家族の看護 ④終末期の小児と家族の看護 3. 症状を示す小児の看護 一般状態、痛み、呼吸・循環系の症状、発熱、 消化器症状、水分・電解質異常など 4. 検査・処置を受ける小児の看護 子どもにとっての検査・処置、薬物動態と薬用 検査・処置の看護 5. 外来受診や入院を必要とする小児と家族の看護 ①外来における小児と家族の看護 ②小児の入院と小児・家族への影響 ③小児の入院環境 ④小児の入院と小児・家族の看護 6. 健康障害をもつ小児の生活と看護 ①生活制限のある小児と家族の看護 ②在宅療養を行う小児と家族の看護 7. 子どもの虐待 8. 障害のある小児と家族の看護 障害のとらえ方 障害のある小児と家族の特徴 社会的支援 9. 健康障害をもつ小児の看護過程 10. 試験・まとめ	時間	教育方法	担当者
		12	講義	今村
		2	講義	蒲池
		14	講義 グループワーク	藤崎
		2	試験・講義	今村
テキスト/参考書/視聴覚/その他の教材	系統看護学講座 小児看護学(1) 小児看護学概論・小児臨床看護総論（医学書院） プリント、ビデオ(小児看護シリーズ5本)			
成績評価の方法	筆記試験80点(今村70点、蒲池10点)および看護過程演習記録20点の総合100点とする。			
備考				